

『脊椎脊髄疾患の治療成績についての多施設研究』のための医療データ提供のお願い

刀根山病院 院長

当院では以下の大阪大学大学院医学系研究科整形外科脊椎グループ関連22施設で行う多施設共同研究を実施しており、患者様に医療データ提供をお願いしております。

「脊椎脊髄疾患の治療成績についての多施設研究」

<研究の意義>

脊椎脊髄疾患患者は超高齢社会を背景に増加の一途をたどっています。多種の脊椎脊髄疾患に対して様々な保存的および手術的治療が行われていますが、その治療成績を解析し十分な検討を加えることは今後の治療法の改善、開発にとって不可欠です。特に発生頻度の低い希少症例や希少な手術関連合併症・全身合併症の発生数は単一施設における患者数では限られており、単一施設での検討だけではその治療成績を解析し、治療法の改善に結びつけていくことが困難です。そこで大阪大学整形外科および関連病院整形外科21施設での多施設研究を計画いたしました。

<研究の目的>

治療が行われた脊椎脊髄疾患患者のレジストレーションを行い、脊椎脊髄疾患に関する前向き疫学研究や治療成績評価・分析を多施設研究として行うことです。

<研究の方法>

2012年7月から10年間腰椎変性性疾患（腰部脊柱狭窄症、腰椎変性すべり症、腰椎椎間板ヘルニア）、頸椎・胸椎変性性疾患（頸部・胸部脊髄症、頸椎・胸椎後縦靭帯骨化症、頸椎症性神経根症）、炎症性疾患（化膿性脊椎炎、結核性脊椎炎）などの疾患に対し、手術を施行した患者様を対象とします。全施設共通の基礎的データを中央施設である大阪大学で集計します。

病院スタッフは、医療従事者としての守秘義務が課せられており、患者様の個人情報には固く守られています。また、この研究では大阪大学に患者様の医療データを提供しますが、その際には患者さん個人を特定できる情報（氏名・住所・電話番号等）は記載しません。同様に、医学雑誌等に発表する場合も個人が特定できないように配慮されます。

ご提供頂いた医療データは、大阪大学で厳重に保管されます。

この研究への医療データ等の提供をご辞退される場合、また研究の内容についてより詳細な情報を希望される場合やご質問等がある場合には下記の担当医師までお申し出ください。

医療データ等の提供をご辞退された場合は、連絡を受けた時点でご提供頂いた医療データは廃棄させていただきます。また、ご辞退されたことにより患者さんやご家族の方が不利益を受けることは一切ありません。

問い合わせ先 担当診療科 刀根山病院 整形外科
担当医師 井澤 一隆
電話番号 06-6853-2001